

# ご近所のお医者さん

□  
460  
□

茂松整形外科院長 茂松茂人さん 一茨木市



## 震度6弱

18日午前7時58分、府北部を震源とするマグニチュード6・1、最大震度6弱の地震が発生しました。お亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方にお見舞いを申し上げます。

府内でこのよう

な大きな揺れを観測したのは、記録が残る1923年以来、初めてのことで、そうです。今回は震源が比較的浅く、北摂地域に被害が集中しました。私の

## 日々の防災意識高めて

診療所と自宅は最大震度を観測した付近にあります。自宅は壁にひびが入り、夜間は一時断水するなど少なからず影響がありました。しかし、この緊急事態にあって、今も多くの方々がそれぞれ

れの分野で復旧に向けてしっかりと迅速に対応されています。市民の一人として謝意をお伝えしたいと思います。地震直後、一部の(医師会)会員医療機関でもライフラインなどに影響が出ました。国立循環器病研究センターでは停電や水漏れがあり、重症の患者さんに周辺の医療機関へ転院いただいた例もありました。災害時も医療機関が連携しながら、皆様の命と健康を守っていることをご理解いただければと

思います。

日本では自然災害が多く発生します。四季が織りなす自然の恩恵を享受できる一方、どうすることもできない力で災害が引き起こされます。我々はこのことを受け入れ、自然と共存して暮らさざるを得ません。言い尽くされたことではありますが、一人一人が普段から防災意識を高め、今後に向けた準備を

「地域の一人」としてお互いに協力することが大切です。医師会も行政や消防など関係機関と連携しながら防災への取り組みを進め、関係会議や訓練に参加したり、災害医療に関する研修を定期的に行い、皆様が安心・安全に過ごせるように努めています。大きな余震の恐れなど予断を許さない状況が続きますが、「備えあれば憂いなし」の言葉を心に留めて、日々をお過ごしただきたいと思えます。(府医師会長)